



エントランスライト

EK - 25 型 EK - 26 型 (高調波ガイドライン準用品)

保管用

取扱説明書

ポールの取扱説明書は別途ポールに添付しております。必ずご参照ください。

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、施工完了後お客様へ操作方法を説明したうえで、この説明書を必ずお渡しください。

安全に関するご注意

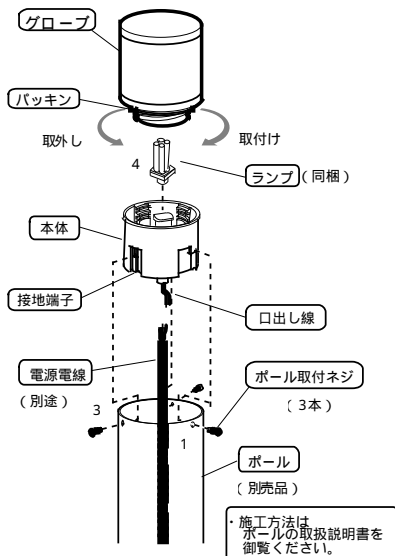
警告

施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると落下・感電・発火の原因となります。接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行ってください。接地が不完全な場合、感電の原因となります。器具を改造しないでください。落下・感電・発火の原因となります。表示された電源電圧(定格 $\pm 6\%$)・周波数以外の電源で使用しないでください。感電・火災の原因となります。一般屋外用(防雨型)器具です。振動や衝撃の多い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、冠水の恐れのある場所、海岸隣接地帯では使用しないでください。落下・感電・発火の原因となります。グローブはネジ式です。両手でしっかり取付けてください。締め付けが不十分ですと落下や浸水の原因となります。グローブはガラス製ですので、衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。かけやひび割れの発生しているグローブは使用しないでください。グローブ落下の原因となります。

注意

周囲温度は5～35以外では使用しないでください。火災の原因となります。積雪地域でのご使用の場合、積雪期間は、器具を取り外すか、雪に埋もれないように除雪してください。器具破損の原因となります。

各部のなまえと取付かた



1. ポールに電源線、アース線に通す。
2. 電源電線を口出し線に接続する。
アース線をアース端子に接続する。
電源電線は、ケーブルのシールド部をリッド線押えでしっかりと固定してください。
ケーブルの押え量はケーブル外径の1/4程度としてください。
押え込みすぎると絶縁破壊の原因となります。
接地端子ネジを使用してD種(第3種)接地工事を行ってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。
3. 本体をポールに取付ける。
線のかみ込みにご注意ください。
不確実な取付けの場合、感電や漏電の原因となります。
本体のポール取付ネジ(3ヶ所)でしっかりと締め付け固定します。
4. ランプを取付ける。
グローブはネジ式になっています。
グローブをはずして取付けてください。
締め付けが不完全な場合、漏電・浸水の原因となります。
必ず、適合ランプをご使用ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

器具の改造をしないでください。落下・感電・火災の原因となります。
 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。
 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。
 グローブはガラス製ですので、衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。
 かけやひび割れの発生しているグローブは使用しないでください。グローブ落下の原因となります。

⚠ 注意

ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行なってください。
 やけど・感電の原因となります。
 ランプ交換の際には、各部の名前と取りつけかたにしたがって確実に行ってください。
 取付けに不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
 『照明器具には寿命があります*。3～5年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき
 不具合がありましたら適切に処理してください。放置すると、発火の原因となります。』
 * 1照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な目安は10年です。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意 (必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。)

器具の清掃について …… 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞って
 ふきとり乾いた布で仕上げてください。
 シンナー、ベンジンでふかないでください。
 変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

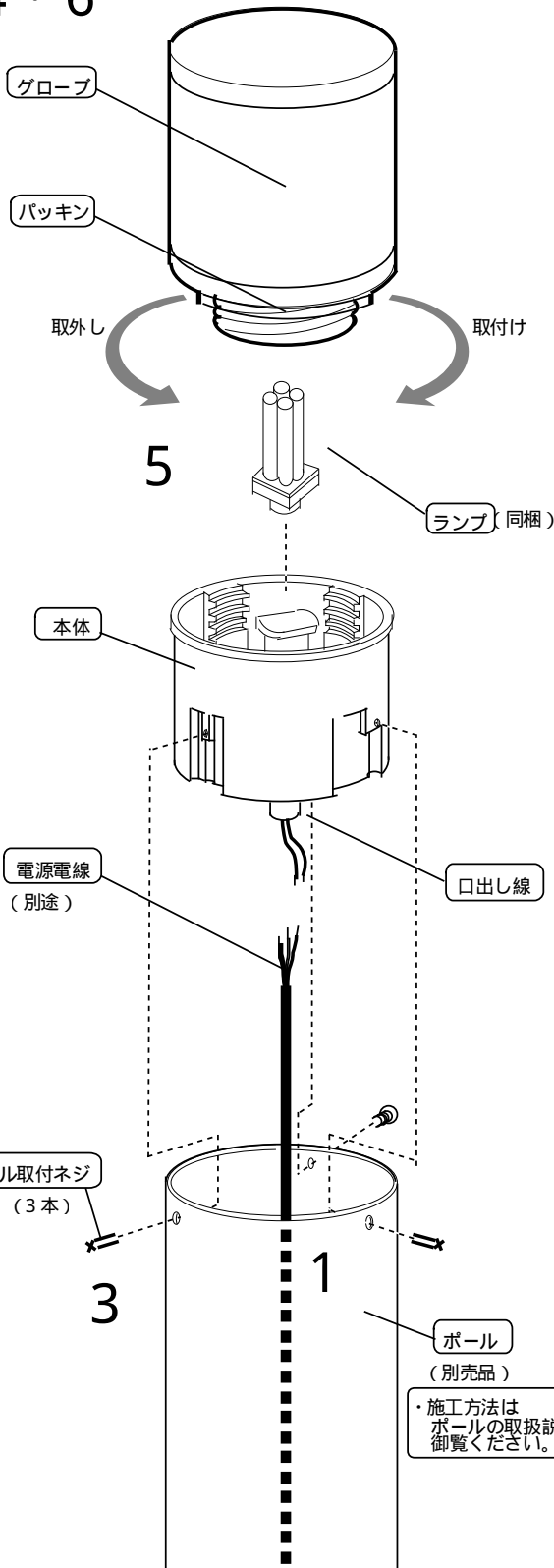
ランプ交換について …… 本体表示にしたがって、指定されたランプをご使用ください。
 (ナショナルランプをご使用ください)

器 具	使用電圧	定格周波数	入力電流	入力電圧	ランプ電力	付属ランプ
定 格	100V	50Hz	0.3A	17V	13W	FDL13EX -L (電球色)
		60Hz				

各部のなまえと取付けかた

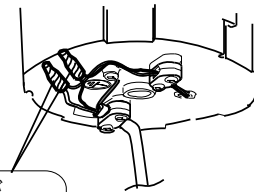
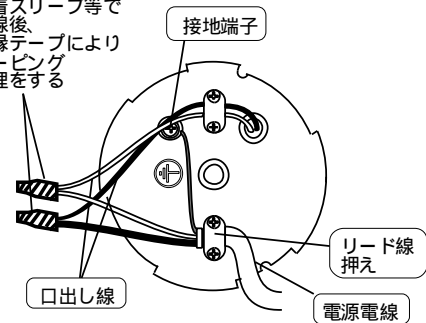
これは一部簡略化した図です。

4・6



2

圧着スリーブ等で結線後、絶縁テープによりテーピング処理をする



絶縁テープが上に向くように結線してください。

電源側のリード線押えは電線の種類によって使い分けて下さい。

リード線押え（電源側）の使いかた



丸型ケーブルの場合
(梱包時は丸型ケーブル止めの状態になっています)
外径 (9.6mm ~ 13mm)



平型ケーブルの場合
外径 (6.2mm x 9.4mm ~ 7mm x 15mm)

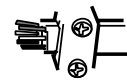
送り配線する場合のリード線押えの使いかた

(丸形ケーブルの場合) (平形ケーブルの場合)



接地線

外被を剥いて使用してください。接地線は、のぞきます。



上下に重ねて使用してください。



警告

施工は取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
施工に不備があると落下、感電、火災の原因となります。

- 1 ポールに電源電線、アース線を通す
- 2 口出し線に電源電線を、接地端子に接地線を接続する
 - ・接地端子を使用してD種（第3種）接地工事を行ってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。
 - ・電源線はケーブルのシース部をリード線押えでしっかりと固定してください。
 - ・口出し線との接続はスリーブ等により確実に行ない、自己融着テープを巻いてから絶縁テープで十分に防水してください。
不備がありますと感電の原因となります。
- 3 本体をポールに取付ける
 - ・本体のポール取付ネジ（3本）でしっかりと締め付けて固定します。
 - ・ポールと本体の間にスキマができないように、3ヶ所均一に締め込んでください。
線のかみ込みにご注意ください感電や漏電の原因となります。
- 4 グローブを取りはずす
 - ・本体のポール取付ネジ（3本）でしっかりと締め付けて固定します。
 - ・グローブはネジ式になっています。グローブをはずして取付けてください。
- 5 ランプを取付ける
 - ・必ず適合ランプを使用してください。
- 6 グローブを取りはずす
 - ・グローブはしっかり締め付けてください。
締め付けが不十分ですと漏電や浸水の原因となります。